

みつざわしょうがっこう おはなばたけ だいさくせん/1年1組



春見付けや学校探検をしているうちに、校内にはいろいろな花が咲いていることに気がしました。国語「はなのみち」の学習の時に、「幼稚園でもお花を育てたよ!」「学校もお話みたいにお花でいっぱいになりたいな!」と話し、学習がスタートしました。園で花や野菜を栽培した経験を活かし、太陽が当たる位置に自分の植木鉢を動かしたり支柱を立てたりと一生懸命に世話をしています。

1ねん2くみのがっこうたんけんたい/1年2組

入学してから教室や場所、関わる先生やお兄さんお姉さんなどのことに興味をもったことから探検隊の活動が始まりました。「みつざわますたあ」になるために、自分たちの足で調べたマップが正しいのかを確認しに行ったり、大好きになった先生へのインタビューを繰り返し行ったりしました。担任や学年の先生だけでなく他にもたくさん先生がいることや、毎日給食を作っている調理員さんの存在に気付き、より学校が大好きになり「みつざわますたあ」になりました☆シ



がっこうたんけん/1年3組

「お手伝いに来てくれた先生や6年生は、どこにいるのだろう?」という疑問から、学校探検が始まりました。何度も校内を探検するうちに、子どもたちの関心は、学校で働く人たちの仕事にも広がっていきました。仕事の様子を見せてもらったり、質問したりする中で、学校にはさまざまな人がいて、自分たちが安心して過ごせるように動いてくれていることに気がしました。これからも、学校で見付けた「ふしぎ」や「すてき」を大切にしながら、学びを深めていきます。



わくわくしゃぼんだま/1年4組



幼稚園や保育園でもやって楽しかったから、みんなでしゃぼんだまをして遊びたいという思いから活動がスタートしました。ストロー以外でもしゃぼんだまができる発見から、身近ないろいろなものを使ってしゃぼんだまを作って楽しみました。トイレットペーパーやラップの芯、うちわ、自分の手などでもできることを知り、今度はもっと大きなしゃぼんだまを作りたい!こうしてみたらどう?と考えたり試してみたりする活動を続けています。

いきものとなかよし/1年5組

自然との関わりが好きな子が多い1年5組。春には、野外炊事場で花束を作ったり、綿毛をふーっと飛ばしたりして遊んでいました。それから、だんだん暑くなり…同じ野外炊事場でも自然との関わり方が変化し、生き物を探す姿が多く見られました。「教室で飼いたい!」とたくさん捕まえてきますが、餌や世話をするタイミングに悩み、悪戦苦闘中です。生き物が好きな子も苦手な子も自分なりの関わりができるように考えていきます。



スーパーやさいをつくろう／2年1組

「トマトが大好きだから。」「家族が好きだから、みんなで食べたい。」一人ひとりが思いをもって夏野菜の栽培活動に取り組み始めました。自分の野菜に名前を付けたり、毎日の水やり観察を忘れずに行ったりして、愛情をこめて栽培しました。地域の畑を見学させてもらったり、野菜の先生に栽培の工夫を教えてもらったりして、一人ひとりが自分なりの栽培方法を考えていました。



ぐんぐんそだて なつやさい／2年2組

一人ひとりが「夏野菜を育てたい!」という思いをもって、野菜作りが始まりました。野菜の観察をする中で、葉の形や色、茎の様子など、野菜によっていろいろな違いがあることに気付きました。また、学級のみならず、「どうしてかな?」「こんなことが分かったよ!」と疑問や発見を伝え合いながら、大きくて元気な野菜をつくることを目標に取り組みました。登下校時や休み時間にも積極的に野菜の観察や水やりをして、愛情をこめて夏野菜の栽培をしました。



下町公園マスターになろう／2年3組

三ツ沢の町を方面ごとに探検していると、色々な公園があることに気付いた子どもたち。その中でも「三ツ沢下町公園」は、秘密のトンネルや面白い形の木など魅力がいっぱいで、3組のお気に入りの公園になりました。公園を支えて下さっている下町自治会、愛護会、土木事務所の方々からお話を聞く機会もいただき、「ゴミのない公園にしたい。」「ルールを守って大切にしたい。」「長い時間をかけてできた自然を大切にしたい。」などの思いをもつことができました。



めざせ! こうえんマスター／2年4組

まちたんけんを通して、三ツ沢のまちにはいろいろな公園があることを知りました。その中で、自然に囲まれていて気持ちよく遊べる下町公園を選び、その魅力について考えました。自然が多いのに、切られた木の枝があったり、アジサイなどの花がたくさん咲いていたりすることに疑問をもち、自治会や愛護会、土木事務所の方に話を聞きました。公園がまちの人たちの努力によって守られていることに気付き、「もっときれいに使いたい。」「自分たちも守りたい。」という思いをもちました。



みんなのこうえん 大すきなこうえん／2年5組

三ツ沢のまちを何度も探検して、公園でたくさん遊んできました!たくさん遊んでいくうちに、それぞれの公園の魅力を感じたり、遊具を安全に使うことの大切さについて考えたりすることができました。さらに、上町公園愛護会の方々と交流をさせていただき、愛護会の方々がどのような仕事をしているのか、どのような思いで掃除をしているのかということを知ることができました。また、みずき緑地の清掃活動を一緒に行之、自分たちも愛護会の一員になって、公園を大事にしていこうという思いをもちました!



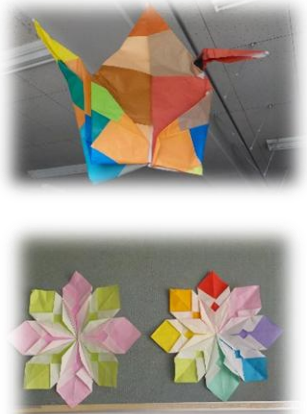
みんなで楽しく！ユニバーサルスポーツ／3年1組

初めてのかがやきの時間。「どんなことに興味がある？」「どんなことが好き？」という発問から始まりました。アンケートや話合いの結果、3年1組は、みんなが運動や体を動かすことが好きということが分かりました。誰でも楽しく取り組めるスポーツ＝ユニバーサルスポーツに決定しました。早速、ボッチャとモルックのゲストティーチャーを紹介していただき、体験をしました。「難しいけれど楽しい！」なる！」などすてきなふり返りもたくさん出ました。夏休み明けは、地域に住む人にユニバーサルスポーツを紹介できないか考えていきます。



「折る」折ってかざろう 折って使おう／3年2組

「見て見てー。こんなの作ったよ。」「わあ、すごいねー。」「大きな鶴を作ってきたよ。」創意を形にして見せ合う子どもたち。休み時間には折り紙を折る姿があちらこちらに見られます。図書館に通って折り紙の本をじっくりと見て新たな作品に挑戦しています。飾る作品で空間を彩ったり、大きさの違う繋がった箱を作ったりと目を見張る作品が続々と出来上がってきます。興味をもつと深まりがうまれ、作品の難易度も上がってきました。4月に初めて折った鶴は、教え合い協力した作品として、学級目標の掲示の周りに飾りとして貼ることになりました。



おかいこさまがくれた幸せのまゆ／3年3組

理科の学習の発展で蚕を飼育しました。地域の方々のご理解と温かいご協力のもと、子どもたちは胸に特別な「通行証」（三ツ沢のまちにある公園で桑の葉採取できる証明）をしっかりと身につけ、桑の葉摘みへと出かけました。地域社会に見守られながらの活動は、子どもたちにとって誇らしく、安全に学びを深める貴重な機会となりました。毎日大切にお世話を続けた結果、蚕たちは見事な糸を吐き、真っ白で美しい繭を作り上げました。命を育てる学びのあとは、その美しい繭を活用したクラフト工作に挑戦します。温かく見守ってくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。子どもたちの工夫あふれる作品の完成を、ぜひ楽しみにしててください！



色ゆたか、形おもしろ、めざせ草木染めマスター／3年4組

「ものづくりが大好き！実験が楽しい！伝統文化について学びたい！」という思いから草木染めの活動がスタートしました。どんなものが染料になるかや、どうすればきれいに色が付くかなど一生懸命調べて実験しています。

にんじんやたまねぎの皮を使って染めてみたり、コーヒーやお茶の葉を使って染めたりと、物を無駄にしない取組みも意識しています。

伝統文化のよさを伝えられるよう展示会を計画しています。どんなものが出来上がるのか今から楽しみです。



リサイクルでミュージック♪／4年1組

「みんなで何かをつくりたい!」「ごみを集めてリサイクルしたい!」から始まったかがやきの時間。

まずは材料集め。家からペットボトルや段ボールを持ってきたり給食のストローやゼリーカップを洗って乾かししたりしました。リサイクル品は宝の山。お試し工作で色々つくってみました。環境問題も考えながらつくっています。

「テーマを決めて作っていこう!」ということで話し合い、楽器づくりにしぼって進めていくことにしました。「リサイクル楽器コンサートをしよう!」「リサイクル楽器体験会もしたいね。」この先の活動を考えながら進行中です。



見ている人が笑顔に!! 劇団うめのき(仮)／4年2組

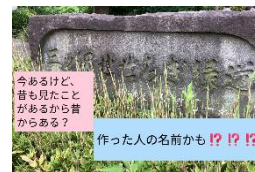
かがやきでどんな姿を目指したい?と聞くと、「協力」「堂々と話す力」「何でもチャレンジ」の大きく3つの強い思いが返ってきました。国語科「なりきってかいてみよう」では、自分ではない何かになりきる楽しさをたっぷり味わった子どもたち。この経験をもとに、2組にピッタリのテーマは何だろうとみんなとじっくり話し合った結果、「人形劇」に挑戦することになりました。

「まずは自分たちで人形を作って、劇を開きたい!」とワクワクした気もちから手作り人形を使ったクラス内での発表会を行いました。実際に取り組んでみると、「動かすタイミングが、思ったよりも難しい…」「セリフに夢中で、人形を動かしていなかった…」と振り返り、次はどのようにすればよいか、次への計画を立て、動き出しています。



未来にのこせ! 4-3せせらぎ守り隊!／4年3組

自然を大切にしたいという思いから、せせらぎについて探究しています。知っていること、知らないこと、知りたいことを整理していくと、歴史について、水源について、生き物について、ごみの問題について、順に調べていこうということになりました。実際にせせらぎに行き、見つけたものを整理、分析し、新しく出てきた疑問や分析を確かめるためにまたせせらぎに行き…を繰り返しています。看板や表示に、様々な団体名や施設名が載っていることに気づき、「関わりたい」「話を聞きにいきたい」と次の活動を計画中です。



三ツ沢 SDG s クリーンプロジェクト／4年4組

学校や地域から出るごみをへらして、まちをきれいにしたい、そんな思いからクリーンプロジェクトを立ち上げました。調べてみると、学校で一番多いのは紙ごみ。なんとか再利用できないか、調べて「紙すき」にたどり着きました。見よう見まねで紙すきにチャレンジ!もっと大きく、もっと平らに、形を四角に近づけたい。まだまだ出来上がりには満足していません。紙すきの研究を重ねながら、プロジェクト達成に向けて、試行錯誤をしています。



The ワールドクックブック☆／5年1組

「5年生のかがやきは何をしたいかな？」という問いかけから始まったかがやき。司会も自分たちで決めて、5時間の話し合いを重ねました。「自分たちが楽しくても、三ツ沢のまちのためにならないと意味がないよね…」「じゃあ、両立できる活動を考えよう！」という思いをもった子どもたちが選んだテーマは、「世界の料理」でした。夏休み前は、三ツ沢にある世界の料理店を調べたり、興味のある国を選んで料理を調べたりしました。これから子どもたちがどのようにまちのためになる活動につなげていくのか楽しみです♪

実は世界の料理は、給食にも隠れています☆



スタンプラリーで三ツ沢のまちと人をつなげたい！／5年2組

「三ツ沢のまちのお店や人と関わって、まちを元気にしたい！つながりを作りたい！」という思いから、「みつざわつながりスタンプラリー」を開催しよう！と活動がスタートしました。どんなスタンプラリーがあるのかな、どんなつながりができそうかな、と情報を集めています。集めた情報を基に、「みつざわつながりスタンプラリー」を計画し、秋と冬に開催する予定です。



劇で伝える三ツ沢小の魅力／5年3組

三ツ沢小学校の魅力を1年生や来年度入学する園児に届けたい！という思いから、今年度のかがやきがスタートしました。どのような方法で魅力を伝えるか話し合う中で、「ユーモアがあり、表情を通して細かな思いまで伝えられる劇がよいのではないか。」という意見が出され、今年度のテーマは劇に決まりました。現在、子どもたちは1年生にインタビューを行い、三ツ沢小学校について知りたいことや分からないことを調べながら、劇の題材を話し合っている予定です。5-3ならではのオリジナルな劇の完成が楽しみです！



マジックでいろいろな人を笑顔に！／5年4組

「学校みんな、保護者の方、地域の方を笑顔にしたい！」「自分たちの力で人を笑わせたい！」という思いから、「マジック」に挑戦することに決めました。本や動画でさまざまなマジックを調べ、繰り返し技に取り組んだり、友達と見せ合ったりして、技を磨いています。また、プロの方に来ていただけるよう自分たちで電話をして依頼しました。夏休み明けには、プロの方にご指導いただいたり、保護者の方に発表したりする予定です。



魅力をみんなに伝え隊！／5年5組

子どもたちは、地域の魅力！学校の魅力！クラスの魅力！をたくさんの人に伝えたい！という思いから活動がスタートしました。

まずは、クラスの魅力を学校内で伝え、自分たちが感じているクラスの魅力がほかのクラスへと広がっていきました。夏休み明けからは、地域や学校の魅力をたくさんの方に知ってもらうための活動が始まります。



ペンギン池復活プロジェクト（仮）／6年1組

子どもたちとの話合いの中で、かつて三ツ沢小学校にあった「ペンギン池」の話題になりました。子どもたちにとって、幼稚園や保育園時代の思い出として強く残っているようです。

現在のペンギンは、令和2年度に工事で池が撤去される際、当時の6年2組が「何とか残したい」という思いで活動し、ほたるドーム裏へ移設されたものです。その思いを受け継ぎながら、「もっとみんなに親しまれる場所にできないだろうか」という願いから、今年度のかがやきの時間で取り組みたいという思いをもちました。



絵本でつなげる、絵本でつながる（仮）／6年2組

かがやきの時間を通して、「地域・学校と交流したい」「役に立ちたい」「手本になりたい」「感謝を伝えたい」「恩返しをしたい」「小学校生活のつめあとを残したい」といった思いをもちました。国語の学習や1年生との交流等で絵本に触れる中で、絵本作家の保科琢音さんと出会い、絵本で表現することの可能性の大きさに気づき、かがやきとしてスタートしました。「自分たちが伝えたいメッセージを絵本にする」「そもそも絵本にはどんな工夫があるのかを研究する」といった計画を進めていきます。



地域を祭りやイベントで盛り上げ隊（仮）／6年3組

小学校生活最後のかがやき！！「みんなが楽しめることをしたい」「感謝の気持ちを伝えたい」「恩返しをしたい」という思いをもった子どもたち。各自治会がどんな祭りやイベントをしているか調べることを通して、どの自治会も祭りやイベントを企画・運営し、住んでいるみんなが楽しめるように頑張ってくださっていることに気づきました。「自分たちも祭りやイベントを開いてまちを盛り上げたい」と、活動がスタートしました。

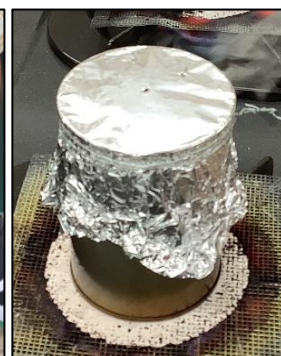
まずは、中町と峰沢町の自治会の方にインタビューし、洲崎神社祭礼とあじさい祭りのこと、自治会の課題、運営する人の思いについて知ることができました。



ハッピー・炭（ターン）／6年4組

理科の学習の「ものが燃える仕組み」の学習をきっかけに、「炭」に着目してかがやきの学習をスタートしました。炭に調べてみたところ、消臭や脱臭、浄水、虫よけなど色々な効果があることが分かりました。なんと、ご飯をふっくら炊くことにも使えるそうです。

そんな色々な効果をもつ炭を生かした活動を実現するために、まずは炭作りにチャレンジしています。きれいな炭を作るために、缶やアルミホイルを使い試行錯誤しています！！



三ツ沢クリーンプロジェクト～まちを美しく～／6年5組

SDGsについて学び、地域や保護者へのアンケートを通して地域の思いを知ったことをきっかけに、「まちを美しくして地域に恩返しをしたい」という目的で学習を始めました。ごみ集積所や公園、国道1号線沿いで調査や清掃活動を行い、多くの団体や行政機関が環境保全に関わっていることや、その思いに気づきました。これらの学びを生かし、自分たちにできる実践活動に取り組んでいきます。「進撃の美化団」活動開始です。



なつとなかよし 7 組

生活科「なつをかんじよう」の学習で水遊びをしました。水と仲よくなれるような遊びを紹介したり、自分たちで考えたりしました。マヨネーズの空き容器やペットボトルなどを使って、水をかけ合ったり、遠くに飛ばしたり、的に当てたりして、友達と水遊びを楽しむことができました。今後も友達と成長を楽しみながら学習に取り組んでいきます。



日本や世界の遊び 7組

かがやきの時間では、「周りの人や地域の人と仲良く関わりたい」という思いから学習が始まりました。自分たちの身近な遊びや、初めて知る遊びについて体験したり、調べたりしています。お手玉、だるま落とし、かるた、こま等の活動を通して、面白さを実感しました。今後は、交流級や身近な地域の方々と、一緒に遊ぶことで関わっていけたらと思います。

